

2023年1月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上確報



2023年2月15日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2022年度計			前年比	2022年度計
伊勢丹新宿本店 ※	125.0%	130.0%	➡	三越伊勢丹 計	(①)	124.5%
三越日本橋本店 ※	121.1%	121.0%				
三越銀座店	142.0%	135.6%				
伊勢丹立川店	113.2%	109.7%				
伊勢丹浦和店	111.0%	106.3%				
						125.6%

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：129.1% 三越日本橋本店 店頭売上前年比：121.8%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2022年度計			前年比	2022年度計
札幌丸井三越	125.8%	117.0%	➡	国内グループ百貨店 計	(②)	112.3%
函館丸井今井	94.4%	101.4%				
仙台三越	106.1%	104.5%				
新潟三越伊勢丹	107.2%	102.8%				
静岡伊勢丹	104.2%	103.8%				
名古屋三越	106.3%	102.7%		国内百貨店 計	(①+②)	119.8%
広島三越	111.1%	102.3%				
高松三越	111.1%	104.9%				
松山三越	106.4%	104.9%				
岩田屋三越	116.0%	113.5%				
						118.8%

百貨店事業 商品別売上

単位：％（営業日数は日）

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計	1月	年度計
紳士服・洋品	129.4	130.2	129.0	121.7	134.9	145.9	129.7	130.0	127.6	127.9	122.0	122.3
婦人服・洋品	122.0	139.1	113.7	126.9	135.5	140.2	122.2	137.0	120.9	133.9	118.0	124.1
子供服・洋品	141.5	123.6	127.2	118.9	148.1	137.4	137.9	123.2	132.3	118.1	121.2	110.4
呉服寝具他	106.2	109.3	97.9	115.3	117.2	115.9	105.0	111.1	105.1	108.6	100.8	103.5
衣料品計	125.0	133.5	117.6	124.0	135.3	140.5	124.8	132.5	122.9	129.3	118.4	121.5
身廻り品	128.2	140.0	135.5	136.9	149.6	153.1	133.9	141.5	131.6	137.2	127.9	129.7
雑 貨	126.1	133.7	129.1	136.8	153.6	142.0	131.2	135.8	129.4	133.4	125.2	125.8
家具インテリア	143.3	120.8	109.0	111.3	157.8	112.8	132.0	117.6	130.5	116.1	116.7	110.8
家 電	127.9	85.4	0.0	49.2	-	119.6	128.3	85.0	128.3	85.0	126.0	83.7
家庭用品	130.7	109.3	119.4	115.4	107.6	133.9	122.1	114.7	120.2	113.0	111.0	108.1
家庭用品計	134.9	111.0	117.1	114.2	113.3	131.4	125.1	113.8	123.5	112.5	113.0	108.0
食 料 品	122.6	110.8	109.1	104.9	132.3	115.4	120.7	109.2	118.4	108.1	112.3	105.3
食堂・喫茶	157.9	155.1	132.2	145.9	138.5	150.8	153.2	153.4	143.9	142.5	139.8	135.6
サービス	116.3	267.5	138.6	145.1	120.8	118.0	119.5	236.9	117.5	214.2	115.6	191.3
その他	56.1	86.8	101.6	105.9	128.5	109.1	89.3	100.6	90.7	101.4	101.5	101.4
合 計	125.0	130.0	121.1	121.0	142.0	135.6	126.3	128.3	124.5	125.6	119.8	118.8
営業日数	31	306	31	306	31	306	—	—	—	—	—	—

1月概況

- 首都圏三越伊勢丹を中心に引き続き付加価値の高い商品の売上が牽引し、売上前年比は(株)三越伊勢丹計で124.5%、国内百貨店計で119.8%であった。伊勢丹新宿本店は2022年4月以降、10ヵ月連続で2018年を上回る実績で推移をしている。
- 1月2日～10日のクリアランスは、気温低下の後押しもあり、婦人・紳士の重衣料を中心に売上が伸長。加えて先月までと同様に、ハンドバッグや宝飾・時計、ラグジュアリーブランド等のプロパー商品の売上好調が全体を押し上げた。クリアランス後は、春物の展開拡大に伴い、薄手のコートや卒入学ニーズによるジャケット・ドレス等の動きも出てきた。
- 免税売上は10月の入国制限の緩和以降、首都圏店舗を中心に堅調に推移。非免税売上と同様にラグジュアリーブランドのハンドバッグや衣料品、宝飾時計を中心に高付加価値なアイテムへの関心が高い。なお、1月21日～27日の春節期間中の目立った客数増加は見られなかった。

2月足元概況

- 14日までの店頭売上累計は、引き続きラグジュアリーブランドやデザイナーズブランド、宝飾などの高付加価値商品が好調。特に、伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店の売上は好調に推移した。また、免税売上も堅調に推移しており、引き続き高付加価値なアイテムへの関心が高い。なお、首都圏三越伊勢丹では138.8%、国内百貨店計では132.8%と前年実績を大きく上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL：050-1704-0684 ※2022年7月26日より変更いたしました
 【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL：090-8593-0515／080-7577-7640／090-8593-0298